

新 中 地 第 3 4 1 号  
令 和 4 年 1 0 月 2 1 日

中央区自治協議会委員 各位

中 央 区 長  
(担当：中央区地域課)

「中央区区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画」  
令和3年度の取組結果について（報告）

標記について、別紙のとおりご報告いたします。併せて、選出母体等にもお伝えいただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

中央区役所地域課 企画グループ

担当：池田、伊藤、小柳

TEL：025-223-7023

FAX：025-223-3660

E-mail：chiiki.c@city.niigata.lg.jp

## 中央区区ビジョンまちづくり計画の取組結果について (第4次実施計画 令和3年度分について)

### 【中央区区ビジョンまちづくり計画】

中央区区ビジョンまちづくり計画は、新潟市総合計画（にいがた未来ビジョン）の一部である区ビジョン基本方針の実現に向けた取組みである「基本計画」と、そこに示された施策を実現するための具体的な取組みである「実施計画」で構成された中央区のまちづくり計画です。

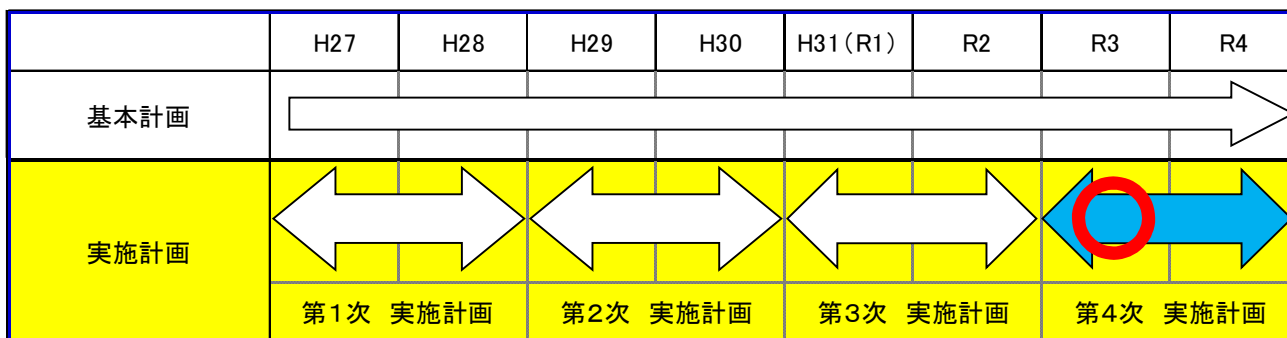
計画期間は、2015（平成27）年度から2022（令和4）年度までの8年間です。ただし、実施計画は、取組状況や社会・経済状況の変化などに対応するため、2年ごとに策定し、進捗管理を行っています。

### 【第4次実施計画】

実施計画は、その期間に取組む事業をまとめ、事業ごとに工程・数値目標を設定しており、その目標が達成されたか、毎年取組結果として公表しています。

第4次実施計画は、令和3年度・令和4年度の2年間で、4つの目指す区のすがた「①魅力的で活力あふれる拠点のまち」「②安心してすこやかに暮らせるまち」「③水と緑が調和したやすらぎのあるまち」「④未来につなぐ歴史・文化のまち」に、「⑤区政運営の基盤」を追加した5つの柱ごとに、取組む事業を分類しています。

今回は、第4次実施計画の1年目にあたる令和3年度の各事業の取組結果についてまとめました。全取組み109事業（うち再掲15事業）の取組状況は以下のとおりです。



### ・「目指す区のすがた」ごとの取組状況

目指す区のすがた	取組数	目標達成	一部目標 未達成	未実施	評価困難	目標達成 率
①魅力的で活力あふれる拠点のまち	32	23	4 (4)	0	5	85.2%
②安心してすこやかに暮らせるまち	48	39	9 (6)	0	0	81.3%
③水と緑が調和したやすらぎのある まち	8	7	1 (1)	0	0	87.5%
④未来につなぐ歴史・文化のまち	14	7	6 (5)	0	1	53.8%
⑤区政運営の基盤	7	7	0	0	0	100.0%
計	109	83	20(16)	0	6	80.6%

※表中（ ）で記載した数はコロナ影響のあった取組

## 【特色ある区づくり予算「区役所企画事業」】

区役所が実施主体となり区独自の課題解決等に向けて取組む「区役所企画事業」は、自治協議会での意見・提案等が反映される意見反映型の事業です。

令和3年度の取組結果を下記の通りまとめましたので、令和5年度事業への意見聴取の参考にしていただければと思います。

事業番号は本冊の番号です 「結果」…○：目標達成、△：一部目標未達成、×：未実施

事業No.・事業名・(決算額)・取組み	結果	成果(△の理由含む)、今後の方針
◎魅力的で活力あふれる拠点のまち		
まちなか回遊		
<b>5 まちなか発にぎわいプロジェクト</b> (1,200千円) ・各種PRイベントや啓発を兼ねたパネル展示などによる情報発信(NEXT21 アトリウムからエリアを拡大) ----- 工程・数値目標⇒結果 ・まちなかミニコンサートや関係協力団体との共同イベントの開催⇒6事業	△	・新型コロナの感染状況をみながらイベントを開催したため、空き状況が把握しやすいアトリウムでの開催がメインとなり、エリアは拡大できなかった。 ・ライオン像のイルミネーション、アトリウムのライトアップ、ピアノ演奏、フォトスポットの設置など、他のイベント等と連携しながら、訪れる人に共感してもらえるようなメッセージ性の高い情報発信ができた。 ・今後はルフル広場をはじめ周辺地域でも展開できるよう商店街や関係団体などと連携しながら、イベントや情報発信を行っていく。
<b>6 地域のお宝！再発見事業【まち歩き(えんでこ)】</b> (1,376千円) ・まち歩き(えんでこ)事業の実施 ----- 工程・数値目標⇒結果 ・新潟シティガイドによる解説付まち歩きの実施	○	・中央区の見どころスポットを新潟シティガイドによる解説付きで巡ってもらうまち歩き(えんでこ)を、春季及び秋季(全25コース、延べ438人参加)に実施し、市民(特に区民)に区の魅力を再認識してもらう機会を提供することができた。 ・今後もより多くの市民に関心を持ち、参加してもらえるようなまち歩きを企画・実施していく。
<b>7 地域のお宝！再発見事業【フォトコンテスト】</b> (1,376千円) ・区民自らによる地域の魅力発信(フォトコンテストの実施など) ----- 工程・数値目標⇒結果 ・Instagramを活用したフォトコンテストの実施(応募数400件)	○	・Instagramという誰でも利用しやすい媒体を活用したことで、幅広い年齢層の方から「水辺のまち中央区」の魅力を伝える写真を応募してもらうことができた。(応募数730件) ・今後もSNSを活用し、区民自らに地域の魅力を発信してもらえるようなイベントを企画・実施していく。

交流人口	
再掲 地域のお宝！再発見事業【まち歩き（えんでこ）】	(No.6 の再掲)
再掲 地域のお宝！再発見事業【フォトコンテスト】	(No.7 の再掲)

事業No.・事業名・(決算額)・取組み	結果	成果(△の理由含む)、今後の方針
◎安心してすこやかに暮らせるまち		
協働		
<b>33 しもまち地域活性化事業</b> (1,690 千円) ・魅力の発掘・配信、地域とアーティストらとのコラボレーション企画やイベントの実施 <hr/> <b>工程・数値目標⇒結果</b> ・地域とアーティスト・クリエイターによる協働企画の実施⇒1回 ・現地におけるイベントの実施⇒7回	○	・市内でも人口減少・高齢化の進行が著しい「しもまち地域」の活性化のため、若い世代に興味を持ってもらうきっかけ作りを目的として、SNS 等を活用した魅力の発信を行った。 ・SNS 等をきっかけに、しもまちに興味を持った人が、現地を訪れ地域の魅力に触れることができる各種イベントを地域主催イベントと連携して実施した。 ・今後も継続して地域の魅力の発信を地域とともに取り組んでいく。
健康・福祉		
<b>40 みんなでつながるにっこにこ子育て応援事業</b> (5,057 千円) ・相談・仲間づくりの場の提供、妊婦個別オンライン相談、区ホームページでの子育てアドバイスの情報発信 <hr/> <b>工程・数値目標⇒結果</b> ・各事業の開催回数 妊婦オンライン個別相談 86回 ⇒ 86回 妊カフェ 12回 ⇒ 12回 育カフェ 24回 ⇒ 24回 育ばる 12回 ⇒ 12回 10か月育ちの講座 24回 ⇒ 24回 子育て支援ネットワーク 2回 ⇒ 未実施 産科との連携会議 2回 ⇒ 1回	△	・各事業を通して、相談・仲間づくりの場、学習機会を提供し、妊娠期から子育て期にわたり、安心して子育てができる体制づくりと切れ目のない支援を実施することができた。 ・参加者アンケートでは、9割以上から「不安が軽減できた」「成長・発達や関わり方を知ることができた」と回答があった。 ・対面での講座希望が多いため、引き続き感染対策を講じて実施する。 ・子育て支援ネットワーク、産科との連携会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、未実施、回数減となったが、情報交換や課題の共有が現状に合わせた支援につながるため、今後も継続する。
<b>41 赤ちゃん誕生お祝い会支援事業</b> (202 千円) ・地域主体で開催する「赤ちゃん誕生お祝い会」の支援(経費支援、保健師派遣など)	○	・地域主催のお祝い会の開催支援をした。 申請団体数：6(うち取下1) 赤ちゃん参加人数：87人 ・ニーズに応じて会場に保健師を派遣し、育

<p><b>工程・数値目標⇒結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>赤ちゃん誕生お祝い会の開催を支援⇒申請団体数：6団体（うち取下げ1）、赤ちゃん参加人数：87名</li> </ul>	<p>児相談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支え合いのしくみづくり協力員と連携し地域団体を紹介した。</li> <li>参加者にアンケートを実施した。 お祝い会が「今後の地域との交流のきっかけとなった」と回答した参加者の割合：100%</li> </ul>
--	--

事業No.・事業名・(決算額)・取組み	結果	成果(△の理由含む)、今後の方針
<b>健康・福祉</b>		
<p><b>48 レットライ！糖尿病予防事業</b> (1,347千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コミ協、地域の茶の間を対象とした糖尿病の正しい知識や予防方法の講座を開催</li> </ul> <hr/> <p><b>工程・数値目標⇒結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>専門職を派遣した健康講座実施 ⇒ 3か所</li> <li>商工会議所等と連携した啓発 ⇒ 317店舗</li> <li>乳児を持つ保護者向け講座 ⇒ 12回</li> <li>動画配信 ⇒ 母子手帳アプリ「母子モ」に配信中</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>区の健康課題である糖尿病について専門職を派遣した健康講座を行い、糖尿病の正しい知識や予防方法の啓発を行った。</li> <li>若い層、新しい層への普及啓発として、新潟中心商店街協同組合加盟店に従業員向けの健診受診勧奨、乳児を持つ保護者向けに離乳食講習会を活用した糖尿病予防の普及啓発を行った。</li> <li>今後も引き続き専門職を派遣した健康講座の実施と若い層、新しい層への健診受診勧奨・糖尿病予防の普及啓発を行う。</li> </ul>
<p><b>54 話そう・つながろう・あなたの想い</b> <b>終活きっかけづくり事業</b> (740千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域別人生会議での身近な講師による啓発</li> </ul> <hr/> <p><b>工程・数値目標←結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成のための専門職研修 3回 ⇒2回(参加人数95人)</li> <li>地域別人生会議 6回 ⇒11回(参加人数211人)</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門職研修：オンラインで2回開催。2日間でのべ95人が受講した。受講者アンケートで「満足度」「ACPの大切さ理解度」とともに100%。</li> <li>地域保健福祉センターごとに地域の茶の間の地域の集いで地域別人生会議を開催した。開催回数11回、参加者数211人。</li> <li>リーフレットのリニューアルのほか、「リーフレット活用の手引き」を発行した。新潟日報に特集記事が掲載されたほか、「人生会議の日」11月30日に合わせ、区だよりに人生会議(ACP)の啓発記事を掲載した。</li> </ul>
<b>防災・防犯</b>		
<p><b>66 防災人材育成・地域づくり事業</b> (3,891千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難所運営スキルの向上</li> <li>自主防災組織への防災資機材・保管庫の整備に対する助成</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生を対象とした避難所運営スキル向上事業(ハイパージュニアレスキュー講習会)を開催希望のあった5校で開催した。</li> <li>自主防災組織への防災資機材整備補助は予算額に達し、申請を次年度に促した組織が</li> </ul>

<p><b>工程・数値目標⇒結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハイパージュニアレスキュー講習会のアンケートで「防災資機材の取り扱いを他の人に説明できる」との回答 90% ⇒ 理解度 90.4%</li> <li>自主防災組織の防災資機材整備への補助金 8 組織 ⇒実施：6 組織</li> <li>避難行動要支援者との関係づくり 540 人 ⇒58 組織 542 人へ交付</li> <li>2つのコミ協で地域版自主避難マップの作成・配布を支援 ⇒ 2 コミ協で作成・配布</li> </ul>		<p>あり、目標に達しなかったため、令和4年度は予算額を増額する予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難行動要支援者関係づくり事業では、啓発品を支給し、要支援者と支援者のコミュニケーションづくりを進めた。</li> <li>津波到達時間が早いと想定される2コミ協がマップの作成に取り組み、研修やワークショップを開催することにより作成・配布を支援した。</li> <li>令和4年度からは防災関連事業だけでなく、防犯、交通安全事業も統合し、一体的に安心安全事業に取り組んでいく。</li> </ul>
<p><b>72 犯罪のない地域づくり事業</b> (704 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特殊詐欺の被害に遭いやすい高齢者を対象とした啓発物による注意喚起</li> </ul> <hr/> <p><b>工程・数値目標⇒結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者を主な対象として、直接届く働き掛けを実施 ⇒特殊詐欺への注意を喚起するチラシ、啓発物を作成し配布。(訪問啓発 2,500 件)</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察署等との街頭啓発のほか、協力事業者による高齢者宅への訪問啓発を実施し、広く防犯意識の向上を図った。</li> <li>令和4年度からは防犯単独での事業を取りやめ、防災、交通安全事業と統合し、一体的に安心安全事業に取り組んでいく。</li> </ul>

事業No.・事業名・(決算額)・取組み	結果	成果(△の理由含む)、今後の方針
◎水と緑が調和したやすらぎのあるまち		
水辺		
<p><b>77 鳥屋野潟環境啓発事業「とやの物語」</b> (3,300 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校への出前講座、パネル展、映像教材の制作</li> </ul> <hr/> <p><b>工程・数値目標⇒結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座の参加生徒数 1,000 人以上⇒2,300 人</li> <li>各学校と各種団体との連携の拡大</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度からは、鳥屋野潟の周辺校だけでなく、中央区内の全小中学校へ参加を呼びかけ、出前講座等の環境啓発事業を実施した。</li> <li>今後は、他の潟との連携し良い部分を取り入れながら、環境啓発事業を継続していく。</li> </ul>
緑化		
<p><b>81 区民協働森づくり事業</b> (5,443 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クロマツ苗の植樹イベント、樹木の密度管理</li> </ul> <hr/> <p><b>工程・数値目標⇒結果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加人数 200 人⇒300 人</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会にてクロマツ苗の植樹計画を策定し、地元コミュニティ協議会、小中学校などの区民と協働で実施することができた。</li> <li>順調に生育しているクロマツの密度管理として順次除伐を行い、住環境の改善(防風・飛砂対策)に資する森づくりを目指していく。</li> </ul>



◎未来につなぐ歴史・文化のまち

歴史・文化		
<p><b>83 みなとまち新潟伝統的産業のPR事業</b> (1,871千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新潟漆器利用促進事業の実施</li> <li>発酵食PR事業</li> <li>古町芸妓の舞と唄の鑑賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援</li> <li>古町芸妓PR事業の実施</li> </ul> <hr/> <p><b>工程・数値目標→結果</b></p> <p>各事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新潟漆器利用促進事業⇒採用10店舗</li> <li>発酵食PR事業⇒実施校2校</li> <li>料亭の味と芸妓の舞⇒中止</li> <li>古町芸妓によるPR事業⇒8回</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の飲食店等に新潟漆器を貸し出し、実際に使用してもらう機会を設けたことで、店舗側の利用ニーズの把握と来店者等へのPRが同時にできた。</li> <li>区内製造発酵食を使用した給食提供に合わせて、発酵食産業PR冊子の配布とアンケートを行い、両校とも約90%の児童が発酵食に興味を持ったと回答し、発酵食について関心を寄せてもらうきっかけづくりができた。</li> <li>「料亭の味と芸妓の舞」は新型コロナウイルスの影響により中止したため目標達成に至らなかったが、定期的なイベント開催により活動の浸透を図り、古町芸妓に触れる機会を提供できた。</li> <li>区の伝統的産業について、今後も関係機関と連携を図りながら魅力再発見の場を提供し、認知度向上につながるよう取り組みを継続していく。</li> </ul>
<p><b>再掲 地域のお宝！再発見事業【まち歩き（えんでこ）】</b></p>		<p>(No.6の再掲)</p>

事業No.・事業名・(決算額)・取組み	結果	成果(△の理由含む)、今後の方針
産業		
<p><b>再掲 みなとまち新潟伝統的産業のPR事業</b></p>	<p>(No.83の再掲)</p>	

中央区  
区ビジョンまちづくり計画 第4次実施計画  
令和3年度分取組状況

新潟市中央区役所





## 目指す区のすがた | 魅力的で活力あふれる拠点のまち

### 1 商店街

#### (1) 魅力あふれる商店街の形成

##### ◆本庁主体事業

取組評価：○：目標達成、△：一部目標未達成、×：未実施、－：評価困難

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
1	【新規】 古町地区の空き店舗活用への支援	古町地区商店街及び、まちづくり会社（都市再生推進法人）と連携し、古町地区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街との関わりに意欲があり、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	○古町地区への空き店舗対策支援 古町地区空き店舗活用事業の採択数（件）3件	○	◎古町地区空き店舗活用事業の採択件数 6件	商業振興課
2	創業時の賃料補助（店舗・オフィス）	新事業の創出と空き店舗やオフィスの活用により、産業の活性化を図るため、市内の店舗・事務所で創業する場合に賃借料を支援します。	○店舗・事務所賃借料の補助 採択件数（店舗）5件 支援企業数（オフィス） 17件	○	◎店舗・事務所賃借料の補助 採択件数（店舗）6件（うち中央区3件） 支援企業数（オフィス）17件（うち中央区13件）	成長産業・イノベーション推進課
3	【新規】 チャレンジショップの拡充	古町地区に携わる官民で構成する運営委員会でチャレンジショップを運営し、総合的に支援できる体制の下、多様なニーズに応えるため、物販区画を拡張し、事業者の店舗展開を支援します。	○事業者の店舗展開を支援 チャレンジショップ事業の出店数（件）5件	○	◎チャレンジショップ事業の出店数 5件	商業振興課
4	【新規】 地域を支える商店街への支援	商店街活動をより活性化させるため、他の商店街などと連携して行う取り組みに対して支援を強化します。	○商店街活動活性化の取り組み支援	○	○商店街活動をより活性化させるため、他の商店街などと連携して行う取り組みに対し支援を強化した。 利用団体数 88団体（うち中央区29団体） うち連携団体 14団体（うち中央区6団体）	商業振興課

I-2 まちなか回遊

(1) まちなかの回遊性を活かしたにぎわい創出

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
5	まちなか発にぎわいプロジェクト (区づくり事業)	中央区役所の「門前」であるNEXT21公開空地(アトリウム)やその周辺地域において、地域や民間の方々の情報発信やPRにつながる催事を開催していきます。関係団体とも連携を図りながら、にぎわい創出の契機とします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実行委員会で事業を計画(エリア拡大の検討を含む)</li> <li>○啓発活動、ピアノ演奏、各種展示など</li> <li>○実施回数等:未定</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎アトリウムライトアップ49日間</li> <li>◎ライオン像加飾16日間</li> <li>◎ピアノ演奏4回</li> <li>◎写真撮影スポット設置7日間(2ヵ年度で全14日間)</li> </ul> <p>【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの感染状況をみながらイベントを開催したため、空き状況が把握しやすいアトリウムでの開催がメインとなり、エリアは拡大できなかった。</li> <li>・今後はルフル広場をはじめ周辺地域でも展開できるよう商店街や関係団体などと連携しながら、イベントや情報発信を行っていく。</li> </ul>	総務課
6	地域のお宝!再発見事業【まち歩き(えんでこ)】 (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民(特に区民)が関心を高め、誇りや愛着を持てるよう、新潟シティガイドによる解説付まち歩き(えんでこ)の実施や、SNSなどを活用した区民自らが地域の魅力を発信する企画を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟シティガイドによる解説付まち歩きの実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中央区の見どころスポットを新潟シティガイドによる解説付きで巡ってもらいまち歩き(えんでこ)を、春季及び秋季に実施した。(全25コース、延べ438人参加)</li> <li>・アンケートでは「区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持てた」との回答が95.8%であり、市民(特に区民)に区の魅力を再認識してもらう機会を提供することができた。</li> <li>・今後もより多くの市民に関心を持ち、参加してもらえるようまち歩きを企画・実施していく。</li> </ul>	地域課
7	地域のお宝!再発見事業【フォトコンテスト】 (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民(特に区民)が関心を高め、誇りや愛着を持てるよう、新潟シティガイドによる解説付まち歩き(えんでこ)の実施や、SNSなどを活用した区民自らが地域の魅力を発信する企画を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Instagramを活用したフォトコンテストの実施 応募数400件</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「水辺のまち中央区」をテーマに実施したフォトコンテストの応募数 730件</li> <li>・Instagramという誰でも利用しやすい媒体を活用したことで、幅広い年齢層の方から「水辺のまち中央区」の魅力を伝える数多くの写真を応募してもらうことができた。</li> <li>・今後もSNSを活用し、区民自らが地域の魅力を発信してもらえるようなイベントを企画・実施する。</li> </ul>	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
8	都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	都心の水辺空間の賑わい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。	○ミズベリング信濃川やすらぎ堤の推進	○	○R3年度2年ぶりに「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を開催した。例年より開催期間や出店舗数を縮小して実施したが、市内外から多くの利用があった。	まちづくり推進課
9	【新規】都市デザインの推進	「新潟都心の都市デザイン」の具現化に向け、居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成とまちなかの活性化を目的に、公共空間利活用の社会実験やICT技術を活用したスマートシティの取り組みを公民連携で実施します。また、新潟駅・万代周辺地区の魅力と価値の向上を目指す将来ビジョンを公民連携で作成します。	○新潟駅・万代地区周辺の将来ビジョンの検討、公共空間利活用等、居心地がよく歩きたくなるまちなかづくりの推進 ○スマートシティによるまちづくりの推進	○	○スマートシティ協議会において、公民連携でICT技術を活用した取組の実証事業等に取り組んだ。 ○にいがたシティアプリで入手したデータやビッグデータを活用して、都市モデルを構築し、解析ツールの精度向上に努めた。 ○旧新潟駅前通周辺エリアの関係者との勉強会を開催し、旧新潟駅前通公共空間利活用社会実験「流作場 Street Park」（R3.10）を実施した。 ○（仮称）新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン懇談会を3回開催した。	都市計画課 都市政策部
10	【新規】都心部の戦略的な再開発促進（都市再生緊急整備地域事業）	新潟駅・万代・古町に至るエリアの都市再生緊急整備地域の指定を見据え、特例を活用した開発を誘導するためのガイドライン、および開発促進により変わりゆく都心部の姿を広く市民と共有するためのビジョンを作成します。	○都市再生緊急整備地域の指定に向けて 国との協議を実施	○	○R3年9月に新潟都心地域が都市再生緊急整備地域に指定された。 ○新潟都心地域開発ガイドライン及び新潟都心地域の目指す姿（ビジョン）を作成した。	まちづくり推進課
11	万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	新潟駅万代口の正面、都心軸上における共同住宅の建設に伴い、不足している公共空間の確保等の整備を図り、都心居住に寄与するよう、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。	○まちなか再生建築物整備事業推進（共同住宅等の建設工事支援）	○	○R2年度に引き続き、施設建築物整備費を補助し、建築物整備を推進した。	まちづくり推進課
12	【新規】新潟駅南口西地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	新潟駅南口至近の立地における共同住宅等の建設に伴い、不足している公共空間の確保等の整備を図り、都心居住および拠点性向上に寄与するよう、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。	○まちなか再生建築物整備事業推進（共同住宅等の建設工事支援）	○	○R4年度以降の工事実施に向け、建築実施設計を完了した。	まちづくり推進課

13	万代島にぎわい空間の創造	万代島多目的広場の利用促進に向けた取り組みや新潟魚市場跡地を活用した民設民営の市民市場（ピアBandai）を通じて、万代島地区のにぎわいを創出します。	○周辺施設と連携しつつ新たなにぎわいを創出	○	○万代島多目的広場の指定管理者と連携し、民間のノウハウを生かした新たなみなとまち新潟のにぎわいづくりに取り組んだ。 ・新潟西港・水辺まちづくり協議会を開催（2回：対面・書面） ・新潟西港・水辺まちづくり協議会と協働で、万代島において「近距離モビリティWHILL社会実験」を実施（10/18～11/14） ・新潟県に協力して、「みなと循環線バス」を万代島地区へ延伸（3/1～）	港湾空港課
14	【新規】 都心のまちづくりの推進	新潟駅・万代・古町をつなぐ「にいがた2km」と名付けた都心エリアの魅力を高めるため、まちづくりの情報発信と機運醸成を図るとともに、古町地区将来ビジョンの具現化に向けた魅力的なコンテンツの創出を支援します。	○古町地区将来ビジョンの具現化に向けた魅力的なコンテンツ創出の支援	○	○「古町芸妓練り歩き復元」や「古民家を活用した小さな複合施設」など、4件の新たなコンテンツづくりを支援した。	都市政策部
15	観光客おもてなし態勢の促進	体験型観光の創出に取り組む民間事業者を支援するなど、おもてなし態勢の整備を進めます。	○受け入れ環境整備を推進 延べ宿泊者数 R6年までに新型コロナウイルス感染拡大前の水準に回復させる（2,351千人泊）	—	◎延べ宿泊者数 1,732千人泊  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・R3における数値目標なしのため評価困難。 ・延べ宿泊者数について、対前年比は+7.0%、R元年との比較では△26.3%となった。 ・引き続き民間事業者による、体験型観光コンテンツの創出や外国人観光客の受け入れ環境整備への支援のほか、新潟観光コンベンション協会が実施する地域資源を活用した旅行商品造成や、みなとまち文化体験プログラムに対する支援を行っていく。	観光推進課
16	観光循環バスの運行	観光循環バスを運行し、来訪者の利便性の向上とまちなかへの誘客を図ります。	○まちなかへの誘客促進 延べ宿泊者数 R6年までに新型コロナウイルス感染拡大前の水準に回復させる（2,351千人泊）	—	◎延べ宿泊者数 1,732千人泊  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・R3における数値目標なしのため評価困難。 ・延べ宿泊者数について、対前年比は+7.0%、R元年との比較では△26.3%となった。 ・JR東日本との観光キャンペーンなどの機会を捉え、効果的な情報発信を行うほか、利用者にアンケート調査を行い、ニーズの把握を行う。	観光推進課

I-3 都市機能

(2) 交通基盤の強化

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
17	住民バスへの支援	しもまち住民バス「にこにこ号」の運営を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民バスの運行支援</li> <li>本運行分収支率45%以上</li> </ul>	△	<p>◎運行支援として、経費の補助支援や関係者による協議を重ねた。</p> <p>◎本運行分収支率 40.9%</p> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <p>住民バスの利用促進に向け、区だよりにPRをおこなったり、郵便局から協力いただき、時刻表を掲示したり、収支率向上に向けた取り組みを実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、外出自粛により住民バスの利用が減少したため、目標達成には至らなかった。利用者が安心してバスを利用してもらうため、今後も引き続き関係者と協議を重ね、運行支援に努める。</p>	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
18	新潟駅周辺地区の整備	着実に進展する鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、鉄道高架化や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>連続立体交差事業を推進</li> <li>高架下交通広場の整備を推進</li> <li>万代広場の整備を推進</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>連続立体交差事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>新潟駅高架橋整備（残り1面1線分）の完成。</li> <li>信越・白新線高架橋整備（残り2線分）の完成。</li> </ul> </li> <li>高架下交通広場                             <ul style="list-style-type: none"> <li>地中梁防護工事を推進。</li> <li>支障物移設工事を推進。</li> </ul> </li> <li>万代広場                             <ul style="list-style-type: none"> <li>広場実施設計完了。</li> <li>ペDESTリアンデッキ及び一部広場の整備着手。</li> </ul> </li> </ul>	新潟駅周辺整備事務所
19	公共交通の利用促進	65歳以上の高齢者のバス運賃を半額にすることで、外出を支援し、公共交通の利用促進と健康寿命の延伸に繋げることを目的とした高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を引き続き実施するとともに、持続可能な制度とするための段階的な制度の見直しを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者お出かけ促進事業の実施（シニア半わり）</li> <li>シニア半わりを持続可能な制度とするための取組みを関係者とともに段階的に実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者おでかけ促進事業（シニア半わり）を継続実施。</li> <li>シニア半わりを持続可能な制度とするため、「代理人による申請手続き制度」と「補てん額からポイント相当額の差し引き」を継続したほか、令和3年10月より新たに利用上限額（一人一月あたり正規運賃で7,000円）を設定。</li> </ul>	都市交通政策課

20	【新規】 （仮称）上所駅の整備	公共交通の利用促進に向けた鉄道利用圏域の拡大を図る新駅として、（仮称）上所駅の整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>（仮称）上所駅の整備に向けて鉄道事業者との協議を実施</li> <li>（仮称）上所駅的设计</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>（仮称）上所駅の整備に向け、鉄道事業者との協議を実施し、駅舎の概略設計を完了。</li> <li>○また詳細設計の実施に向けた協定書を締結。</li> </ul>	都市交通政策課
21	【新規】 バス交通の改善	バス乗り換え環境の改善を図るため、青山交通結節点において現況上屋の側面パネル設置等の改良や、案内サインの整備を行うほか、古町と明石通において情報案内機器の整備を行います。また、交通バリアフリーとして、乗換案内サイトの機能強化・読み上げの音声案内を追加します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗り換えの負担軽減にむけた環境改善の実施</li> <li>乗換案内サイトの機能拡充</li> <li>交通結節点での施設改善や情報案内システム整備</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗換案内サイトの改修を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>視覚障がい者向けに読み上げ機能の追加</li> <li>区バス・住民バス、新潟市観光循環バスなどの情報を追加</li> </ul> </li> <li>交通結節点での施設改善や情報案内システム整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>新潟日報メディアシップバス停上屋の増設</li> <li>情報案内機器の整備（明石通）</li> <li>市役所ターミナルにおけるのりば等の案内サインの整備</li> </ul> </li> <li>○今後は、引き続き情報案内機器の整備や、乗換案内サインの整備など、乗り換え負担軽減に向けた改善を進める。</li> </ul>	都市交通政策課

#### I-4 交流人口

##### (1) 文化・スポーツ・観光の充実

##### ◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
22	SNSなどICTの活用事業	FacebookやInstagramなどの情報媒体を活用し、中央区の見どころや、区づくり事業のイベントなどについて情報発信します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>区公式Instagramの更新投稿数100件</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎区公式Instagramの投稿数 102件</li> <li>・中央区のおすすめスポットやイベント情報などを掲載し、中央区の魅力を広く発信することができた。</li> <li>・今後もSNSを積極的に活用し、効果的な情報発信に努めていく。</li> </ul>	地域課
再掲	地域のお宝！再発見事業 【まち歩き（えんでこ）】  (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を高め、誇りや愛着を持てるよう、新潟シティガイドによる解説付まち歩き（えんでこ）の実施や、SNSなどを活用した区民自らが地域の魅力を発信する企画を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新潟シティガイドによる解説付まち歩きの実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中央区の見どころスポットを新潟シティガイドによる解説付きで巡ってもらいまち歩き（えんでこ）を、春季及び秋季に実施した。 (全25コース、 延べ438人参加)</li> <li>・アンケートでは「区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持てた」との回答が95.8%であり、市民（特に区民）に区の魅力を再認識してもらった機会を提供することができた。</li> <li>・今後もより多くの市民に関心を持ち、参加してもらえるようまち歩きを企画・実施していく。</li> </ul>	地域課



再掲	地域のお宝！再発見事業 【フォトコンテスト】  (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を高め、誇りや愛着を持てるよう、新潟シティガイドによる解説付まち歩き（えんでこ）の実施や、SNSなどを活用した区民自らが地域の魅力を発信する企画を行います。	◦インスタグラムを活用したフォトコンテストの実施 応募数400件	○	◎「水辺のまち中央区」をテーマに実施したフォトコンテストの応募数 730件  ・インスタグラムという誰でも利用しやすい媒体を活用したことで、幅広い年齢層の方から「水辺のまち中央区」の魅力を伝える数多くの写真を応募してもらうことができた。 ・今後もSNSを活用し、区民自らが地域の魅力を発信してもらえようようなイベントを企画・実施する。	地域課
----	---	---	-------------------------------------	---	--	-----

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
23	【新規】 新潟シティマラソン開催費	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、古町十字路～萬代橋東詰め間1kmを周回する代替イベント「(仮称)新潟シティマラソン×にいがた2km」を開催します。	◦新潟シティマラソンの開催	○	○新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、代替イベント「新潟シティマラソンランニングフェスティバル」として、デンカビッグスワンスタジアムにて「×（駆ける）10kmタイムトライアル」と、古町十字路～萬代橋東詰め間1kmを周回する「×（駆ける）にいがた2km」を開催した。 市民のスポーツ離れの抑制、健康増進並びに将来的な再開に向けた取組みに資することができた。	スポーツ振興課
24	魅力の発信・誘客の推進	公式観光ホームページを更新するなど、情報発信力の強化を図ります。	◦延べ宿泊者数 R6年までに新型コロナウイルス感染拡大前の水準（R元年：2,351千人泊）まで回復させる	—	◎R3実績：1,732千人泊 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出の自粛やイベントの中止が相次いだ。  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により人の往来が実質的に制限される中、状況に合わせた着地型コンテンツの充実や必要な情報提供に取り組んだ。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により宿泊業をはじめとした観光業が甚大な影響を受けており、その影響が長期化していることから評価困難とした。 ・社会の変化を捉え、ウィズコロナ・ポストコロナ時代に即した情報発信を行う。	観光政策課

25	マンガ・アニメを活かしたまちづくり	マンガ・アニメ文化を継承・発展させるとともに、コンテンツ産業の発展や、交流人口拡大による地域活性化を図るために、各種施策を展開します。	○にいがたマンガ大賞、がたふえすなどの開催により、「マンガ・アニメのまちにいがた」を発信	△	○新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想に基づいた事業を実施 ・にいがたマンガ大賞 ・がたふえす ・マンガ・アニメ情報館での企画展の開催 など  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・がたふえすは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 ・新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、状況に応じた適正な規模で開催する。	文化政策課
26	【新規】 古町花街の歴史的な街並みの保存	古町地区将来ビジョンに掲げる「歴史的な建物・街並みの維持・保存」の具現化に向け、「まちなみ整備ならね協定促進事業」を拡充し、歴史的な建造物等の保存や外観整備を行うものに対し工事費の一部を国とともに助成します。	○古町花街エリアにおいて、歴史的な建造物等の外観整備を支援	○	○明治期に建築された老舗料亭の旧有明について、外観整備にかかる費用に対して助成を実施	まちづくり推進課
27	古町芸妓の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	○古町芸妓育成者数 25人	△	◎R3実績：24名 柳都振興(株)に新規受講者が1名追加になったものの、芸妓2名が退職したため、受講者が減少した。  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・新型コロナウイルス感染拡大による影響で、稽古スケジュールに一部変更があったものの、成果発表会「華つなぐ道」は客席を半減させるなどの感染症対策を講じたうえで、計画通り開催された。また、若手芸妓が活躍する場も続々と生まれており、着実に事業の成果が現れている。 ・柳都振興(株)に新規受講者が1名追加になったものの、芸妓2名が退職したため、受講者が減少し一部目標未達成となった。 ・古町芸妓の認知度向上及び新規技能継承者を獲得するため、感染症の拡大・収束状況を見ながら継続して事業を実施する。	観光政策課
28	クルーズ船の誘致推進	新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、県などと連携し、受入体制の構築を図り、国内船寄港に備えます。	○クルーズ船の受入体制の構築	○	○国監修による国内クルーズ船の運航及び受け入れのための業界団体のガイドラインが発出されており、当該ガイドラインに沿った受入体制を、新潟県や保健所など関係機関との連携により構築した。	観光推進課

再掲	観光客おもてなし態勢の促進	体験型観光の創出に取り組む民間事業者を支援するなど、おもてなし態勢の整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>受け入れ環境整備を推進 延べ宿泊者数 R6年までに新型コロナウイルス感染拡大前の水準に回復させる（2,351千人泊）</li> </ul>	—	<p>◎延べ宿泊者数 1,732千人泊</p> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R3における数値目標なしのため評価困難。</li> <li>延べ宿泊者数について、対前年比は+7.0%、R元年との比較では△26.3%となった。</li> <li>引き続き民間事業者による、体験型観光コンテンツの創出や外国人観光客の受け入れ環境整備への支援のほか、新潟観光コンベンション協会が実施する地域資源を活用した旅行商品造成や、みなどまち文化体験プログラムに対する支援を行っていく。</li> </ul>	観光推進課
再掲	観光循環バスの運行	観光循環バスを運行し、来訪者の利便性の向上とまちなかへの誘客を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちなかへの誘客促進 延べ宿泊者数 R6年までに新型コロナウイルス感染拡大前の水準に回復させる（2,351千人泊）</li> </ul>	—	<p>◎延べ宿泊者数 1,732千人泊</p> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R3における数値目標なしのため評価困難。</li> <li>延べ宿泊者数について、対前年比は+7.0%、R元年との比較では△26.3%となった。</li> <li>JR東日本との観光キャンペーンなどの機会を捉え、効果的な情報発信を行うほか、利用者にアンケート調査を行い、ニーズの把握を行う。</li> </ul>	観光推進課

## 目指す区のすがた II 安心してすこやかに暮らせるまち

### II-1 教育連携・社会教育

#### (1) 地域と学校でつくる「学びの未来」

##### ◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
29	地域と学校パートナーシップ事業	<p>教育ビジョンにかかげる「学・社・民の融合による教育」を進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、学校と公民館や図書館等、地域を結ぶネットワークづくり、協働事業を推進します。</p> <p>※中央区内市立学校 小学校…18校、中学校…8校 中等教育学校…1校、高等学校…2校</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦地域教育コーディネーターの活動支援</li> <li>◦学校支援ボランティアの登録支援</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦地域と学校パートナーシップ事業をより円滑に推進するため、研修会及び学校訪問を実施し、地域教育コーディネーターのスキルアップを図った。</li> <li>◦学校支援ボランティア参加人数2,452人（1校当たり平均述べ人数） ※学校支援ボランティア中央区全体延べ人数68,646人</li> </ul>	教育支援センター (地域教育推進課)

##### ◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
30	【新規】 コミュニティ・スクールの推進	<p>コミュニティ・スクールでは、市立小中学校、中等教育学校、特別支援学校に「学校運営協議会」を設置し、保護者や地域住民等が一定の責任と権限の下、学校運営に参画します。学校、保護者、地域が共通の目標をもち、互いの責任と役割を明らかにし、有機的で緻密なチームワークを作りあげ、一体となってよりよい教育の実現に向けて連携・協働することにより、「地域とともにある学校」づくりを進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦コミュニティ・スクールのモデル実施校における取組の検証</li> <li>R2 モデル校4区（北区、東区、中央区、南区）12校スタート</li> <li>R3 モデル校4区（江南区、秋葉区、西区、西蒲区）10校スタート</li> <li>◦「学校運営協議会において学校教育ビジョンの実現に向けた協議が充実し、保護者や地域住民の思いが反映されている」と回答した委員の割合 R3 80%</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎すべてのモデル校において、地域が願う「地域の未来を託す子どもの姿」を学校運営に反映させ、承認された。</li> <li>◎「学校運営協議会において学校教育ビジョンの実現に向けた協議が充実し、保護者や地域住民の思いが反映されている」と回答した委員の割合 R3 89%（中央区（鳥屋野中、上所小、女池小）：79.2%）</li> <li>・学校運営協議会の設置により、「地域総がかり」の機運が高まっている。学校運営協議会により、地域課題の解決に向け、子ども、地域、民間企業で熟議し、目標を共有する機会を設け、それにより、連携・協働し、解決を図るなど活性化につながった地域もあった。一方で、学校運営協議会の設置当初は、委員をはじめ、保護者、地域住民の理解が広がらない実態が散見されたため、制度の周知や好事例の広報、学校の伴走支援に努める必要がある。</li> </ul>	教育総務課

31	【新規】 ふれあいスクール事業	子どもの健全育成と地域の教育力向上を図るため、小学校の余裕教室や体育館を活用し、平日の放課後や土曜日の午前中などに子どもたちに安心・安全な居場所を提供するとともに、異年齢交流や地域の大人との交流を図ります。	○ふれあいプログラム活用校数 10校（市全体での数値）	△	◎ ふれあいプログラム活用校数4校（市全体での数値）  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・ふれあいプログラム自体の内容が、直接的にかかわる活動が多いため、感染症リスクの観点から実施が難しい状況であった。 ・今後は、感染症の状況を考慮しながら、換気や消毒、参加人数等を吟味して実施を検討していく。	地域教育推進課
----	--------------------	---	--------------------------------	---	--	---------

(2) 各世代への学びへの支援

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
32	にいがた市民大学の開設	時代や社会の変化並びに市民の学習ニーズ、新潟の地域性や課題等に対応した講座や「高等教育コンソーシアムにいがた」と連携した講座など計5講座のほか特別講座を開設します。講座の一部に遠隔講義を導入し、市民の生活スタイルに応じた、受講者層の拡大へつながる多様な学習環境の整備を進めます。	○講座の実施 ○多様な学習環境の整備	○	◎講座の実施 ・前期講座 5講座 376名 ・後期講座 2講座 23名 ・特別講座 2講座 115名 ・公開講演会 226名 受講者計740名 ◎多様な学習環境の整備 ・遠隔講義の実施回数 前期講座 17回 ・受講者アンケート 「今後オンライン講義に参加する」と回答した受講者の割合 57.9%	生涯学習センター

II-2 協働

(1) コミ協, 自治・町内会活動の活性化

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
33	しもまち地域活性化事業 (区づくり事業)	市内でも人口減少・高齢化の進行が著しい「しもまち地域」の活性化のため、当該地域の知られざる魅力を発掘・発信するとともに、地域に足を運ぶきっかけとなる参加して楽しめる機会（イベント）を設け、人の交流・流入を促進します。	○地域とアーティスト・クリエイターによる協働企画の実施 ○現地におけるイベントの実施	○	○「はじめて、しもまち。」プロジェクトの実施 ・地域の魅力を掘り起し、再編集してSNS等で発信 ・興味を持った人が現地を訪れることが出来るイベントを開催	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
34	地域コミュニティ協議会運営助成金	地域コミュニティ協議会による自立的な取り組みを推進し、運営及び活動の環境を整備するため、広報紙発行などによる情報発信や事務局員の雇用など運営体制の強化を支援します。	○助成の実施	○	○区内の全22地域コミュニティ協議会に対し、運営助成金を交付し、持続的な活動及び地域特性を生かしたまちづくり活動を支援	市民協働課
35	地域コミュニティの育成支援	地域コミュニティ協議会が持続的な組織運営、活動を行うため、担い手不足や負担感の増加など諸課題の解消及び活動や体制の強化を支援します。また、指定管理者への訪問指導（税務・労務）を実施します。	○地域コミュニティ協議会を対象とした研修会等の実施 ○コミュニティセンター・コミュニティハウスの指定管理者への税労務指導・相談の実施	○	○地域コミュニティ協議会育成モデル事業として選定された8協議会（うち中央区は1協議会）に活動状況のヒアリングと専門家のアドバイスを実施 取り組み事例の共有を図るため、フォーラムを開催し、事例集を作成 ○区内の2施設で税労務指導・相談を実施	市民協働課
36	地域活動補助金	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPOなどによる地域課題の解決を図る活動及び備品の取得に対して補助を行います。	○補助の実施 ○活動に必要な感染症対策用品の購入経費を増額補助（R3年度限定実施）	○	○地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPO等に対し、地域活動補助金を交付し、地域課題の解決を図る活動を支援 ○感染症対策用品の購入経費を補助し、コロナ禍で縮小した地域活動を支援	市民協働課

(2) 男女共同参画の推進

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
37	男女共同参画地域推進員企画事業	男女共同参画地域推進員（各区3名）と協働で、男女共同参画の広報・啓発・推進につながる施策（イベントや講座等）を実施します。	○事業の実施	○	○例年実施していた小学校での啓発事業については、コロナ禍の影響もあり実施を見送り、区役所だよりを活用した啓発事業を実施。具体的には、令和3年度から策定された「第4次男女共同参画行動計画」の6つの目標を紹介するとともに、推進員の男女協働参画に関するコラムを掲載し、区民に男女共同参画について身近に感じてもらえるよう働きかけた。	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
38	【新規】 女性の活躍応援	「新潟市女性活躍推進計画」に基づき、「女性がいきいきと働けるまち」の実現を目指して、新潟市WLB・女性活躍推進協議会を運営するほか、各種セミナーを開催し、多方面から働く女性・働きたい女性を支援します。	○各種セミナーの開催	○	◎新潟市WLB・女性活躍推進協議会の開催 1回開催 ◎働く女性・働きたい女性への支援 ・働く女性のネットワークづくり交流会の開催 1回開催 23人参加 ・女性のための就業支援セミナーの開催 6回開催 延べ38人参加 ・再就業を目指す女性のための個別相談会の開催 8回開催 延べ18人参加 ・マザーズ再就職支援セミナーの開催 1回開催 31人参加 ※新型コロナウイルス感染症拡大により1回中止	男女共同参画課
39	【新規】 男性の家庭活躍推進	女性の職業生活における活躍を推進するには、女性だけでなく、男性を含めた社会全体の働き方や意識の改革が必要です。 家事や育児など、男性の家庭生活への参画を推進するため、男性の育児休業の取得を促進するほか、夫婦向けのオンラインワークショップを開催します。	○男性の育児休業取得の促進 ○オンラインワークショップの開催	○	◎男性の育児休業取得促進事業奨励金の支給 男性労働者向け 106件 うち1か月以上の取得者67件 事業主向け 24件 ◎夫婦向けオンラインワークショップの開催 8回開催 65組の夫婦が参加	男女共同参画課



II-3 健康・福祉

(1) 安心して子どもを産み、育てられるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
40	みんなでつながるにっこにこ子育て応援事業  (区づくり事業)	妊娠期から乳児期に安心して子育てができる体制づくりと、保健師・助産師等の専門職による切れ目ない支援を、地域の関係機関と連携・協働して行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業の開催回数</li> <li>妊婦オンライン個別相談 86回</li> <li>妊カフェ 12回</li> <li>育カフェ 24回</li> <li>育ばる 12回</li> <li>10か月育ちの講座 24回</li> <li>子育て支援ネットワーク 2回</li> <li>産科との連携会議 2回</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎妊婦オンライン個別相談：86回</li> <li>◎妊カフェ開催：12回</li> <li>◎育カフェ開催：24回</li> <li>◎育ばる開催：12回</li> <li>◎10か月育ちの講座：24回</li> <li>◎子育て支援ネットワーク会議 未実施</li> <li>◎産科との連携会議 1回</li> </ul> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため子育てネットワーク会議は未実施、産科との連携会議は9月・12月に開催を予定していたが、感染拡大防止のため9月を12月に延期した関係で1回の実施となった。</p>	健康福祉課
41	赤ちゃん誕生お祝い会支援事業  (区づくり事業)	地域の子育て中のママ・パパ同士の交流を促進するとともに、ママ・パパとそのほかの地域住民との交流促進も図り地域全体で子育てを支援する環境づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤ちゃん誕生お祝い会の開催を支援</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地域主催の赤ちゃん誕生お祝い会開催支援</li> <li>申請団体数：6（うち取下1）</li> <li>赤ちゃん参加人数：87人</li> <li>ニーズに応じて会場に保健師を派遣し、育児相談を実施</li> <li>支え合いのしくみづくり協力員と連携し、地域団体を紹介</li> <li>◎参加者にアンケートを実施、赤ちゃん誕生お祝い会が「今後の地域との交流のきっかけとなった」と回答した参加者の割合：100%</li> </ul>	健康福祉課
42	妊産婦の保健指導の促進	妊娠期から切れ目ない支援体制を整備し、安心して子育てができるように支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健師、マタニティナビゲーターによる支援の充実</li> <li>安産教室の実施</li> <li>特定妊婦の早期支援の充実</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎保健師、マタニティナビゲーターによる電話や訪問等による支援者数：220人</li> <li>◎安産教室実施数：計11回（1コース1回）、延べ参加者数137人</li> <li>※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、1回1コース、妊婦のみの参加として実施。（感染症拡大防止のため9月は中止）</li> <li>◎特定妊婦の早期支援の充実</li> <li>母子健康手帳交付時の面談で特定妊婦を早期に把握し、妊娠中から地区担当保健師が訪問・面接等で継続支援を開始</li> <li>また、毎月、対象者の支援状況と次回支援方針の確認を実施</li> </ul>	健康福祉課

43	育児不安のある保護者への相談支援	育児に悩みや不安を持つ保護者が、不安を軽減でき安心して養育できるように支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 育児相談の実施 地域保健福祉センター 各12回</li> <li>○ 各種事業との連携強化</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 育児相談：実施回数34回（3会場）、延べ参加者数651人 ※新型コロナウイルス感染症による、蔓延防止等重点措置のため9月2会場が開催中止。全会場で定員を設け、予約制で実施</li> <li>◎ 子育て支援センター、子育てサークル等と連携した健康教育回数：32回、延べ参加者数250人</li> </ul>	健康福祉課
44	地域子育て支援センター訪問事業	妊産婦を対象に、これから始まる赤ちゃんとの生活を応援するマタニティプログラムを地域子育て支援センターで開催し、子育てに対する不安の軽減を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ マタニティプログラム開催 6回</li> <li>○ 開催場所 八千代子育て支援センター 鳥屋野子育て支援センター</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ マタニティプログラム（妊婦向け講座）開催 八千代子育て支援センター開催：2回 鳥屋野子育て支援センター開催：3回</li> </ul> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催回数を減らした。</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意し、引き続き講座を開催し、妊婦の不安軽減や仲間づくりの場を提供する。</li> </ul>	健康福祉課
45	児童虐待防止事業	要保護児童等に対する支援を確実に実施するため、児童虐待防止に係る関係機関同士の緊密な連携体制の構築の一環として、関係機関職員や児童保護者等を対象とした啓発活動を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童虐待防止に係る啓発活動 研修・講座・会議等 10回</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 児童虐待防止に係る啓発活動 (研修・講座・会議等)：13回</li> </ul>	健康福祉課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
46	放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	<p>利用児童数のさらなる増大が予測され、基準条例に沿った受入れ体制の強化を行い、公設、民設ともに事業の充実・強化を図っていきます。</p> <p>公設クラブについては、社会福祉法人やNPOなど7事業者に加え、地域で子育てを支援する環境を育むため、3つのコミュニティ協議会が運営を行います。（計85クラブ）</p>	<p>○登録児童数の状況により、狭あい化しているクラブについて、施設整備や学校内の余裕教室や体育館等を活用</p>	○	<p>○市内公設1クラブの整備と民設1クラブの整備補助を行ったほか、教育委員会や学校と連携し学校内の余裕教室や体育館などの積極的活用を進め、狭あい化解消を図った。</p>	こども政策課
47	地域子育て支援拠点の運営	<p>地域の身近な場所で、親子が交流を行う居場所の提供、子育て不安や悩みを解消するための相談、情報提供などを行います。</p>	<p>○地域子育て支援センターにおけるオンラインを活用した相談事業等について、好事例を共有し、事業を拡充</p>	△	<p>◎育児等相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話相談：947件（うち中央区116件）</li> <li>・対面相談：7,947件（うち中央区1,655件）</li> <li>・オンライン相談：49件（うち中央区4件）</li> </ul> <p>◎各区における支援センター等関係者会議を実施：20回開催（うち中央区0件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施）</p> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <p>オンラインを活用した相談事業等について各施設に調査を行ったところ、育児相談等は対面実施のニーズが高いことが分かった。また、各施設のネットリテラシー向上を促すことが難しく、事業拡大には至らなかった。今後もコロナ禍での運営は継続することから、オンラインを活用した育児講座や交流イベント等の好事例を共有し、事業拡充の活路を見出していく。</p>	保育課

(2) 健やかでいきいきと暮らせるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
48	レッツトライ！糖尿病予防事業 (区づくり事業)	区の健康課題である糖尿病について、多くの区民に関心をもってもらい、糖尿病の正しい知識や予防方法を啓発するため、地域に専門家を派遣した健康講座や若い世代への取り組みを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦専門職を派遣した健康講座実施</li> <li>◦商工会議所等と連携した啓発</li> <li>◦乳児を持つ保護者向け講座、動画配信</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地域へ専門職を派遣し健康講座を実施：3団体95人</li> <li>◎古町中心商店街協同組合と連携し各店舗（9団体317店舗）にリーフレットを配布</li> <li>○11月を糖尿病予防月間とし、啓発コーナーを設置、グッズ配布</li> <li>○各種イベントに参加（お米プロジェクトブース出展、アルビレックスホームゲーム）し啓発実施</li> <li>○離乳食作りから健康を学ぶ動画を作製。乳幼児を持つ保護者に啓発</li> </ul>	健康福祉課
49	特定健診、がん検診の受診向上に向け、PRや周知の促進	特定健診及びがん検診の受診率向上を目的に、各種機会に健診のPRや周知を行い、受診勧奨を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦小・中学校等と連携し、若い世代に向けた受診勧奨</li> <li>◦新規国保加入者への受診勧奨</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎区内小学校6年生の保護者に健康診断・がん検診の受診勧奨リーフレット・啓発グッズを配布：19校1,465人</li> <li>◎区内中学校で保護者にアンケート調査を実施：1校241人</li> <li>○新規国保加入者に健診案内リーフレットを渡したり、加入後まだ受診していない者に受診案内ハガキを送付</li> </ul>	健康福祉課
50	特定保健指導や健康相談事業の促進	生活習慣病予防を目的に、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の方などに対し特定保健指導を実施します。また、定例日健康相談を行い、地域住民が自らの健康管理ができるよう支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦特定保健指導と定例日健康相談の実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎特定保健指導：初回保健指導実施率11.1%、未利用者への電話勧奨数：146人、利用につながった人数：16人</li> <li>◎定例日健康相談会 開催数：36回、参加者延べ人数：116人</li> </ul>	健康福祉課
51	健康教育事業の促進健康寿命延伸に向けた取組み	健康寿命延伸に向け、地域・市民と協働した取組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦糖尿病予防セミナーの開催</li> <li>◦健康教室の実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎糖尿病予防セミナー：3コース開催（講義・運動・血液検査3回1コース×3コース）、46人参加（定員90人）</li> <li>◎フォローアップ相談会：6回、44人参加（参加率96.0%）</li> </ul>	健康福祉課
52	食生活改善推進委員、運動普及推進委員の育成・支援	食生活改善推進委員、運動普及推進委員のボランティア育成を目的に、養成講座や委員の勉強会を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦運動普及推進委員、食生活改善推進委員の育成事業の充実</li> <li>◦運動普及推進委員、食生活改善推進委員養成講座の開催</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎食生活改善推進委員養成講座：6回1コース※1回中止 6人養成 5人入会</li> <li>◎運動普及推進委員養成講座：6回1コース</li> </ul>	健康福祉課

53	運動体験や運動習慣の定着及び介護予防の支援	高齢者が閉じこもりや寝たきりにならず、いきいきと充実した生活を送るために、地域主体の介護予防の取組みを支援します。	○保健師、作業療法士が地域の茶の間や自治会・町内会等に出向き、介護予防の健康教育を実施	○	◎依頼健康教育：回数30回、延参加者数492人 ◎地域の茶の間における認知症予防事業（やろてば体操・楽しく脳トレ）：回数9回、延参加者数86人 ◎幸齢ますます元気教室の修了生によるリハビリ自主サークル支援：回数36回、延べ227人 ◎一次予防介護予防教室：回数16回、延参加者数166人 ◎口腔器の機能向上事業：回数1回、延参加者数21人	健康福祉課
----	-----------------------	---	---	---	---	-------

(3) 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしてつづけられるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
54	話そう・つなごう・あなたの想い 終活きっかけ作り事業 (区づくり事業)	独居高齢者や身寄りのない高齢者が、事前に意思表示する医療やケアを人生の最期まで受けられ、安心して暮らし続けられるよう、関係機関と連携・協働して支援します。	○人材育成のための専門職研修3回 ○地域別人生会議 6回	○	◎地域別人生会議 開催回数11回、参加者数211人 ◎専門職研修 専門職95人受講。受講者アンケートで「満足度」「ACPの大切さ理解度」ともに100% ◎区民啓発 リーフレットのリニューアル等	健康福祉課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
55	介護予防・日常生活支援総合事業	要支援認定者等を対象に、多様な主体による多様なサービスを提供する取組みを推進するとともに、住民主体による介護予防や生活支援の取組みを広げられるよう支援します。	○フレイルチェック実施回数25回（中央区10回）	△	◎既実施地域のほか、中央区1圏域（鳥屋野・上山圏域）を含む計6圏域で新たにフレイルチェックを実施。 フレイルチェック実施回数：16回 うち中央区6回 参加延べ人数：307人 うち中央区90人  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止とした回があるため。感染拡大防止策を講じながら引き続き実施していく。	地域包括ケア推進課
56	地域の茶の間の推進	誰もが気軽に集まり、交流できる場である地域の茶の間を通じ、住民同士が支え合うしくみづくりの構築を進めるため、実施主体への助成を行い、地域の茶の間の更なる設置拡大を図ります。	○地域の茶の間への支援（市助成件数）497件	△	◎市補助・助成件数 445件 うち中央区 62件  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催箇所が減少したため。引き続き運営団体の創出に取り組む。	地域包括ケア推進課

57	支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	支え合いのしくみづくり推進員が中心となり、地域で不足する支援やサービスを創出する取り組みを推進します。	○住民主体の生活支援実施団体数 22団体	△	◎住民主体の訪問型生活支援 実施団体 全市 21団体 うち中央区 1団体  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり目標には届かなかったが実施団体は着実に増加している。引き続き、住民主体の生活支援を行う団体の創出に取り組む。	地域包括ケア推進課
58	在宅医療・介護連携の推進	在宅医療・介護連携センター/ステーションを拠点に在宅医療・認知症・ACPに関する意識や理解を深めるとともに、医師会や在宅医療ネットワークなどの関係者との連携を強化します。また、今後も増える在宅医療需要に対応するため、在宅医療を支える医師・訪問看護師の確保・育成に努めます。	○在宅医療・介護連携センター/ステーションの運営 ○中央区では、2か所の連携ステーションと関係機関との連絡会を開催	○	○医療・介護関係者等の相談窓口の設置および相談支援、医療と介護の顔の見える関係づくりの支援（研修会、情報交換会等）を実施。 ○地域包括支援センターとの連絡会を通して、地域課題の共有および課題解決のための検討、研修会を行った。 ○ご当地連携研修会 年5回	地域医療推進課
59	【新規】 認知症地域支援コーディネーターの配置	認知症発症期のできるだけ早い段階において、本人・家族に必要な支援を行うため、専門知識を有する認知症地域支援コーディネーターを配置します。また、認知症への理解を深めるため支え合いの担い手となるサポーターを養成し、認知症本人・家族の支援ニーズをサポーターにつなぐ仕組み（チームオレンジ）を整備します。	○モデル実施	○	○医療機関に認知症地域支援コーディネーター1名を配置し、R3.5月からモデル事業を開始	地域包括ケア推進課
60	【新規】 子育て・健康長寿のための 健康すまいリフォーム支援	子どもを安心して産み育てられ、高齢者等が健康で幸せに暮らせる住環境整備を促進するため、住宅のバリアフリー化や子育て対応リフォーム、温熱環境改善などのリフォーム費用の一部を助成します。	○子育て世帯への住宅リフォームを支援 ○高齢者等世帯への住宅リフォーム支援	○	○健康すまいリフォーム助成事業において子育て対応工事及びバリアフリーリフォーム工事への補助を行った。	住環境政策課
61	健康になれるまちづくりの 推進	健康都市づくり（スマートウェルネスシティ）を推進するため、働き盛り世代の運動習慣の定着を目的に事業所対象の「ウォーキングチャレンジ」を実施します。また、市民を対象としたウォーキングの取り組みをちよいしおプロジェクトと一体的に実施します。 減塩運動として、学校における減塩教育、レストラン、スーパー等との連携によるちよいしおメニューの提供等、市民の減塩意識を高める「にいがたちよいしおプロジェクト」を推進します。	○事業所向けウォーキングチャレンジの継続実施 ○市民向けウォーキングチャレンジの実施 ○ちよいしおプロジェクトの実施	○	◎事業所向けウォーキングチャレンジの実施 参加者数：132事業所、3,363人  ○減塩、野菜に配慮したメニューの提供と歩数・歯科に関する生活状況を記録して応募する「スマイルにいがたキャンペーン」を実施し、歩くことや減塩意識の向上・きっかけづくりに取り組んだ。	保健所健康増進課

(4) 障がいのある人もない人も共に認め合い、いきいきと暮らせるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
62	障がい者への理解を深める啓発	中央区職員を対象とした障がい者への介助や対応方法などを学ぶ研修を実施します。	○ 研修開催 1回	○	◎障がい者への理解を深める啓発研修の開催 開催数：1回 参加者数：23人	健康福祉課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
63	障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある方からの相談や情報提供などの支援を行うほか、「共生のまちづくり条例」に係る障がい等を理由とする差別相談機関として、障がい者(児)が安心して地域で暮らせるよう、相談支援体制の強化を図ります。	○ 基幹相談支援センターにおける相談者への総合的な支援の実施 相談件数 23,000件 ○ アドバイザー事業 240件	○	◎相談件数 市内4基幹センター合計：23,411件 うち中央区分相談件数：5,814件 (共生のまちづくり条例に係る対応3件含む) ◎アドバイザー事業 市内4基幹センター合計：696件 うち中央区分相談件数：123件	障がい福祉課
64	【新規】文化芸術による共生社会の推進	多様な立場の人たちが、文化芸術活動に参加する機会を創出し、文化芸術活動を通じてお互いの価値観を共有し、認め合うことで、共生社会の実現を目指します。	○ 障がいの有無にかかわらず価値観を共有する文化芸術活動の支援	○	○文化芸術による共生社会推進事業 ・表現活動調査 回答数：39作家 59作品 ・展覧会「あふれる思い ふれる気持ち」 2会場 ・手話狂言公演	文化政策課



(5) 生活困窮者への支援

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
65	生活保護受給者の自立支援	生活保護受給者に対する自立支援事業として、早期就労に向け、ハローワークとの連携による就労支援、親から子への貧困の連鎖の防止を目的とした学習支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>就労自立支援事業 事業への参加人数 200人</li> <li>学習支援事業 子ども勉強会の対象者に対する参加割合 50% 支援員による家庭訪問 15回</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎就労自立支援事業 事業への参加人数298人</li> <li>◎学習支援事業 子ども勉強会の対象者に対する参加割合 48% 支援員による家庭訪問27回</li> </ul> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 子ども勉強会について、新型コロナウイルス感染症の蔓延などにより、勉強会も中止せざるを得ない時期があった。今後は、情勢に合わせた支援を行い、参加しやすい環境整備を行う。</p>	保護課

II-4 防災・防犯

(1) 災害に強い地域づくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
66	防災人材育成・地域づくり事業  (区づくり事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所運営に係る講習会等を開催し、防災資機材や保管庫の整備に対する助成を行います。</li> <li>避難行動要支援者に対し、災害時に孤立させず地域同士で助け合える体制を整備します。</li> <li>地域住民による地域版津波自主避難マップの作成を支援します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ハイパージュニアレスキュー訓練のアンケートで「防災資機材の取り扱いを他の人に説明できる」を選択する割合 90%</li> <li>◎自主防災組織の防災資機材整備への補助金 8組織</li> <li>◎避難行動要支援者との関係づくり 540人啓発</li> <li>◎地域版津波自主避難マップ作成</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ハイパージュニアレスキュー講習会を開催。開催を希望した5校で実施。防災資機材の取り扱い理解度は90.4%</li> <li>◎防災組織への資機材助成では6組織が申請・交付を実施。</li> <li>◎避難行動要支援者関係づくり事業では、58組織542人へ交付。支援者と要支援者のコミュニケーションづくりを推進。</li> <li>◎2つのコミ協で地域版自主避難マップの作成・配布を支援</li> </ul> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 防災資機材整備への補助は予算額に達し、申請を次年度に促した組織があったため、R4は補助予算額を増額。</p>	総務課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
67	地域防災力の育成	自主防災組織の結成・活動を支援することにより、地域における防災活動の活性化を図ります。活動支援にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた活動の実施を促します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主防災組織実施防災訓練</li> <li>○防災士研修会</li> <li>○自主防災組織結成助成</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自主防災組織実施防災訓練件数：86件、参加者人数：15,799人</li> <li>◎防災士研修会：実績3回</li> <li>◎自主防災組織結成助成件数：6件</li> </ul>	防災課
68	【新規】 災害関連情報伝達の拡充	情報伝達ツールへのLINEの追加や、津波浸水想定区域に防災行政無線を整備することで、情報伝達手段のさらなる拡充を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○LINE公式アカウントの運用</li> <li>○防災行政無線の整備</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報伝達ツールに、SNSの中でも利用率が高いLINEを追加することで、より多くの市民に防災情報を発信することが可能となった。</li> <li>○北区の津波浸水想定区域内に新たに2基の防災行政無線を整備することで、現在の計画における北区への対応は完了し、より多くの市民に津波注意報等の発表や避難情報を知らせることが可能となった。</li> <li>○引き続き、防災行政無線の整備を進めていく。</li> </ul>	危機対策課
69	公共下水道の整備(浸水対策の推進、下水道施設の地震・津波対策の推進など)	<p>安心・安全な暮らしを守り、環境にやさしく、快適な暮らしを支えるため、以下の事業を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水対策（新潟駅周辺地区の対策強化）</li> <li>・地震・津波対策（重要な管渠および施設の耐震化・耐津波化）</li> <li>・合流式下水道の改善（貯留施設の整備）</li> <li>・総合的な汚水処理の推進（汚水管渠などの整備）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○浸水対策施設の整備（新潟駅周辺地区の対策強化）</li> <li>○下水道施設の耐震化、改築・更新の実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○浸水対策施設の整備（新潟駅周辺地区の対策強化） <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥屋野・万代・下所島排水区雨水バイパス管下水道工事の推進</li> </ul> </li> <li>○下水道施設の耐震化、計画的な改築の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道管渠の耐震化（網川原幹線 他）</li> <li>・処理場施設の耐震化（中部下水処理場 耐震診断）</li> <li>・ポンプ場施設の耐震化（白山ポンプ場 耐震診断）</li> <li>・下水道管渠の改築（船見、早川堀、万代排水区 他）</li> <li>・処理場施設の改築（中部下水処理場 汚水処理受変電設備 他）</li> <li>・ポンプ場施設の改築（万代ポンプ場 計装設備 他）</li> </ul> </li> </ul>	経営企画課・ 下水道計画課
70	住宅・建築物の耐震化への支援	災害に強いまちづくりを進めるため、建築物の地震対策の必要性について市民理解を深めるとともに、民間の住宅・建築物の耐震診断・耐震改修工事、危険ブロック塀等の撤去工事に係る費用の一部を助成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建築物耐震改修促進計画に基づき住宅・建築物の耐震化を支援</li> <li>○危険ブロック塀等の撤去への支援</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建築物耐震改修促進計画に基づき住宅・建築物の耐震化支援の実施</li> <li>○危険ブロック塀等の撤去への支援を実施</li> </ul>	建築行政課

(2) 交通安全の推進

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
71	幼児や児童生徒、高齢者向けの交通安全教室の実施及び街頭における交通安全指導・啓発	各幼稚園・保育園・小中学校や老人クラブ等を対象に交通ルールの確認や自転車の乗り方などについて講習を行うとともに、地域と警察、交通安全関係団体と連携しながら、街頭で交通安全運動の指導や啓発を行い、交通安全に関する意識の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>通年で教室を開催</li> <li>交通安全運動にあわせた街頭指導</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎各年代に合わせた交通安全教室を開催 109回</li> <li>◎交通安全運動期間中に街頭指導を実施 11回</li> </ul>	総務課

(3) 防犯対策の取組み

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
72	犯罪のない地域づくり事業（区づくり事業）	警察署等との街頭啓発活動のほか、協力事業者による高齢者宅への訪問啓発を実施することにより、防犯意識の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察署との街頭啓発活動のほか、協力事業者による高齢者宅への訪問啓発を実施 訪問啓発2,500件</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎特殊詐欺への注意を喚起するチラシ、啓発物を作成し配布。</li> <li>・区役所の来庁者</li> <li>・県警や地域の防犯団体とともに実施する街頭啓発活動での配布。</li> <li>・協力事業者より訪問啓発をしてもらい配布。訪問啓発2,500件</li> </ul>	総務課
73	高齢者に対する防犯教室の実施及び地域住民や関係機関による繁華街のパトロール活動	高齢者に対して特殊詐欺に関する注意喚起を行うとともに、地域住民や警察、関係行政機関などが連携して、繁華街において、客引きの自粛とゴミ拾いなどを目的としたパトロールを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>通年での教室の開催</li> <li>パトロールの実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎高齢者交通安全教室に合わせて、特殊詐欺に関する注意喚起を実施 12回</li> <li>◎繁華街での防犯パトロールを実施 10回</li> </ul>	総務課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
74	防犯カメラ整備補助金	地域における自主的な防犯活動の一環として、見守り活動の補完等を目的に、自治会・町内会等が設置する防犯カメラの整備費用の一部を補助します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯カメラ整備補助金</li> <li>自治会・町内会等への補助金交付</li> </ul>	○	◎市内36団体より防犯カメラ81台分の交付申請があり、全件に対し補助金交付(うち中央区は9団体より11台分の交付申請)	市民生活課
75	【新規】 空き家活用支援	空き家の利活用を促進するため、空き家活用に係る経費の一部を助成します。(福祉活動を行う場合のリフォーム費、地域で空き家を利活用する場合のリフォーム費や跡地活用する場合の除却費、一般世帯に対する空き家の購入費や未接道などの空き家を購入する場合の購入費や除却費、県外からの移住世帯に対する空き家の購入費やリフォーム費)	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き家の活用を支援</li> <li>空き家の発生の抑制、活用や適正管理の促進に関する周知・啓発</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○空き家活用推進事業において空き家活用に係る経費の一部を補助し、空き家活用の支援を実施</li> <li>○市民や関係団体等に事業の周知・啓発を実施</li> </ul>	住環境政策課

II-5 生活環境

(1) 清潔で環境にやさしいまちづくり

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
76	3R意識啓発の強化	子ども向け学習映像やパンフレットを活用した出前授業・講座等により、「食品ロスの削減」に向けた啓発を進めます。また、「プラスチック排出抑制」では、植物由来のプラスチック製ごみ指定袋の段階的導入に向けた検討を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の3R意識の向上と分別徹底に向けた周知と強化の実践</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食品ロスの削減については、未就学児・小学生の出前授業、市民講座、学生を対象としたエコレシピコンテストなど、対象を絞った啓発を行った。</li> <li>○植物由来のプラスチック製ごみ袋については、他都市や袋作製事業者の状況を調査し、導入に向けて検討を進めた。</li> </ul>	循環社会推進課

## 目指す区のすがた III 水と緑が調和したやすらぎのあるまち

### III-1 水辺

#### (1) 水辺に親しめる環境の整備

##### ◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
77	鳥屋野潟環境啓発事業「とやの物語」 (区づくり事業)	鳥屋野潟の認知度と環境意識を高め、広く市民等の取り組みを促し、都市と自然豊かな水辺が共生するまちづくりを推進するため、出前講座や映像教材制作等の環境啓発事業を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座の参加生徒数1,000人以上</li> <li>各学校と各種団体との連携の拡大</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎出前講座の対象生徒数：2,300人</li> <li>○R3年度からは、鳥屋野潟の周辺校だけでなく、中央区内の全小中学校へ参加を呼びかけ、環境啓発事業を実施した。</li> </ul>	窓口サービス課
78	鳥屋野潟の整備(湖岸堤及び周辺施設の整備)	鳥屋野潟の湖岸堤整備による洪水時の貯留機能の確保と、これに伴う潟の自然環境や景観の保全に配慮し、利便性・快適性を確保します。 また、鳥屋野潟の堤防整備と併せて県立鳥屋野潟公園の整備を促進し、県事業と整合のとれた周辺道路の整備についても推進していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県主催の住民説明会に協力</li> <li>○周辺道路の整備推進</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥屋野潟全体を4期に分け、第1期区間に位置づけた長潟地区(約1,020m)、上沼地区の一部(約360m)において、道路整備に向けて事業を進めた。</li> <li>○令和3年度は、県と協力しながら用地取得を行った。 ・引き続き、用地取得を行い道路整備を進める。</li> <li>○説明会への対応を想定していたが、令和3年度は開催されなかった。</li> </ul>	建設課  (土木総務課、公園水辺課)
79	海水浴場PR事業	新潟市・新潟県観光協会の観光情報サイトの活用など、様々な手法で海水浴場のPRを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○PR実施</li> </ul>	○	○新潟市や新潟県観光協会のほか、無料の観光情報誌やサイト等への掲載を行い、PRを実施。	地域課

##### ◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
再掲	都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	都心の水辺空間の賑わい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ミズベリング信濃川やすらぎ堤の推進</li> </ul>	○	○R3年度2年ぶりに「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を開催した。例年より開催期間や出店舗数を縮小して実施したが、市内外から多くの利用があった。	まちづくり推進課

(2) アクセシ性・回遊性を高める海辺づくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
再掲	海水浴場PR事業	新潟市・新潟県観光協会の観光情報サイトの活用など、様々な手法で海水浴場のPRを行います。	○PR実施	○	○新潟市や新潟県観光協会のほか、無料の観光情報誌やサイト等への掲載を行い、PRを実施。	地域課

(3) 美しい水辺があるまちづくり

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
80	【新規】 潟のネットワーク事業	ラムサール条約の理念に基づき、「潟」を地域の宝として保全し、賢明な利用を進めるため、専門家や各地域関係者とのネットワークによる情報交換や課題解決に向けた調査・研究を行うとともに、潟の魅力を発信します。	○地域と連携した里潟の保全と活用、潟の魅力・情報の発信	○	○市内の潟に関わる団体や関係者を対象とした情報交換の場として里潟研究ネットワーク会議を開催した。(2回) ○地域関係者と専門家が連携し、西蒲区の上堰潟ガイドブックを作成した。 ○ホームページ「潟のデジタル博物館」で市内の潟に関する情報を発信した。(アクセス件数128,520件)	環境政策課

III-2 緑化

(1) 自然環境との共生

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
81	区民協働森づくり事業 (区づくり事業)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く区民に周知させる先導的な取組みとして、西海岸公園の海浜植物園周辺において、地域住民等との協働により、クロマツの植樹を行います。	○参加人数200人	○	◎参加者人数約300人 地域住民等との協働により、クロマツの植樹を行った。	建設課

(2) 居住空間の緑化推進

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
82	緑化活動推進助成事業	緑豊かな街並みづくりを推進するため、公園をはじめ、市公共施設や道路用地での緑化を行う団体に対して、花苗などの購入費の一部を補助します。	○38団体	△	<p>◎35団体</p> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <p>コロナウイルス感染拡大を懸念したことにより、活動団体数が減少したと考えられる。</p> <p>今後コロナウイルスがある程度落ち着いた段階で、新規団体の参画や、以前に活動した団体にあらためて参加を促すなど、参加団体の増加を図る。</p>	建設課 (公園水辺課)

目指す区のすがた IV 未来につなぐ歴史・文化のまち

IV-1 歴史・文化

(1) 未来に向けた歴史・文化の継承

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
83	みなとまち新潟伝統的産業のPR事業 (区づくり事業)	中央区の伝統的産品である「新潟漆器」や「発酵食」、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を見直し、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>新潟漆器利用促進事業</li> <li>発酵食PR事業</li> <li>料亭の味と芸妓の舞</li> <li>古町芸妓によるPR事業</li> </ul> </li> </ul>	△	◎新潟漆器利用促進事業の実施：採用10店舗 ◎発酵食PR事業の実施：開催校2校 ◎料亭の味と芸妓の舞の実施：中止 ◎古町芸妓によるPR事業の実施8回  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・「料亭の味と芸妓の舞」は新型コロナウイルスの影響により中止したため、目標達成に至らなかった。 ・古町芸妓振興事業は、今後、事業内容の見直しを図りながらPRを継続して実施する。	地域課
再掲	地域のお宝！再発見事業 【まち歩き（えんでこ）】 (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を高め、誇りや愛着を持てるよう、新潟シティガイドによる解説付まち歩き（えんでこ）の実施や、SNSなどを活用した区民自らが地域の魅力を発信する企画を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟シティガイドによる解説付まち歩きの実施</li> </ul>	○	○中央区の見どころスポットを新潟シティガイドによる解説付きで巡ってもらうまち歩き（えんでこ）を、春季及び秋季に実施した。 （全25コース、延べ438人参加）  ・アンケートでは「区の魅力を見直し、地域資源に誇りや愛着を持てた」との回答が95.8%であり、市民（特に区民）に区の魅力を見直しってもらう機会を提供することができた。 ・今後もより多くの市民に関心を持ち、参加してもらえるようなまち歩きを企画・実施していく。	地域課



◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
84	【新規】 古町花街の歴史的な街並みの保存	古町地区将来ビジョンに掲げる「歴史的な建物・街並みの維持・保存」の具現化に向け、「まちなみ整備なじらね協定促進事業」を拡充し、歴史的な建造物等の保存や外観整備を行うものに対し工事費の一部を国とともに助成します。	○古町花街エリアにおいて、歴史的な建造物等の外観整備を支援	○	○明治期に建築された老舗料亭の旧有明について、外観整備にかかる費用に対して助成を実施	まちづくり推進課
再掲	古町芸妓の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	○古町芸妓育成者数 25人	△	◎R3実績：24名 柳都振興㈱に新規受講者が1名追加になったものの、芸妓2名が退職したため、受講者が減少した。  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・新型コロナウイルス感染拡大による影響で、稽古スケジュールに一部変更があったものの、成果発表会「華つなぐ道」は客席を半減させるなどの感染症対策を講じたうえで、計画通り開催された。また、若手芸妓が活躍する場も続々と生まれており、着実に事業の成果が現れている。 ・柳都振興㈱に新規受講者が1名追加になったものの、芸妓2名が退職したため、受講者が減少し一部目標未達成となった。 ・古町芸妓の認知度向上及び新規技能継承者を獲得するため、感染症の拡大・収束状況を見ながら継続して事業を実施する。	観光政策課
再掲	魅力の発信・誘客の推進	公式観光ホームページを更新するなど、情報発信力の強化を図ります。	○延べ宿泊者数 R6年までに新型コロナウイルス感染拡大前の水準（R元年：2,351千人泊）まで回復させる	—	◎R3実績：1,732千人泊 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出の自粛やイベントの中止が相次いだ。  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により人の往来が実質的に制限される中、状況に合わせた着地型コンテンツの充実や必要な情報提供に取り組んだ。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により宿泊業をはじめとした観光業が甚大な影響を受けており、その影響が長期化していることから評価困難とした。 ・社会の変化を捉え、ウィズコロナ・ポストコロナ時代に即した情報発信を行う。	観光政策課

IV-2 産業

(1) 最大消費地を活かした地場製品の消費拡大

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
再掲	みなとまち新潟伝統的産業のPR事業 (区づくり事業)	中央区の伝統的産品である「新潟漆器」や「発酵食」、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	各事業の実施 ・新潟漆器利用促進事業 ・発酵食PR事業 ・料亭の味と芸妓の舞 ・古町芸妓によるPR事業	△	◎新潟漆器利用促進事業の実施：採用10店舗 ◎発酵食PR事業の実施：開催校2校 ◎料亭の味と芸妓の舞の実施：中止 ◎古町芸妓によるPR事業の実施8回  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・「料亭の味と芸妓の舞」は新型コロナウイルスの影響により中止したため、目標達成に至らなかった。 ・古町芸妓振興事業は、今後、事業内容の見直しを図りながらPRを継続して実施する。	地域課

(2) 伝統産業の育成・支援

◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
再掲	みなとまち新潟伝統的産業のPR事業 (区づくり事業)	中央区の伝統的産品である「新潟漆器」や「発酵食」、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」の魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	○各事業の実施 ・新潟漆器利用促進事業 ・発酵食PR事業 ・料亭の味と芸妓の舞 ・古町芸妓によるPR事業	△	◎新潟漆器利用促進事業の実施：採用10店舗 ◎発酵食PR事業の実施：開催校2校 ◎料亭の味と芸妓の舞の実施：中止 ◎古町芸妓によるPR事業の実施8回  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・「料亭の味と芸妓の舞」は新型コロナウイルスの影響により中止したため、目標達成に至らなかった。 ・古町芸妓振興事業は、今後、事業内容の見直しを図りながらPRを継続して実施する。	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
再掲	古町芸妓の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	○古町芸妓育成者数 25人	△	<p>◎R3実績：24名 柳都振興㈱に新規受講者が1名追加になったものの、芸妓2名が退職したため、受講者が減少した。</p> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大による影響で、稽古スケジュールに一部変更があったものの、成果発表会「華つなぐ道」は客席を半減させるなどの感染症対策を講じたうえで、計画通り開催された。また、若手芸妓が活躍する場も続々と生まれており、着実に事業の成果が現れている。</li> <li>・柳都振興㈱に新規受講者が1名追加になったものの、芸妓2名が退職したため、受講者が減少し一部目標未達成となった。</li> <li>・古町芸妓の認知度向上及び新規技能継承者を獲得するため、感染症の拡大・収束状況を見ながら継続して事業を実施する。</li> </ul>	観光政策課

(3) 魅力あふれる商業の振興

◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
85	スタートアップ支援事業	フードテック・アグリテック（食・農×テクノロジー）をキーワードに、市内企業の新事業やスタートアップ企業が次々と生まれる好循環の形成を目標に、産業界の機運醸成や市内企業とスタートアップ企業の協業を促進します。新年度は、コロナ禍における新事業開発や、テーマ別の分科会を開催するほか、事業成長プログラムを新たに実施します。	○フードテック・アグリテック企業と市内企業・農家との事業提携件数 5件	○	<p>◎協業件数：5件（うち中央区1件） （内訳）・アクセラレーションプログラム：3件 ・その他イベント等によるマッチング：2件</p>	成長産業・イノベーション推進課

86	中小企業生産性向上設備投資補助金	中小製造業の経営力を強化し、産業振興を図るため、生産性や品質の向上に向けた設備投資に要する費用に対して支援することに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえたサプライチェーン毀損への対応などの設備投資に対しても拡充して支援します。	○中小企業の機械設備投資に対する支援による生産性向上支援の継続と改善 支援件数 40件	△	◎支援件数：30件（うち中央区3件）  【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・抑止やサプライチェーン毀損へ対応するため「コロナ対策枠」を継続した。 数値目標の達成に至らなかった理由は、主にマスクやアルコール消毒液をはじめ、感染拡大防止・抑止へ対応した製品の市内供給目途が整ったことなどにより、設備投資件数減少したためである。 令和4年度からは、市内中小製造業の生産性向上に加え、脱炭素化の取り組みを支援することで、市内中小製造業の競争力強化を図る。	企業誘致課
87	中小企業開業資金（保証料補助・利子補給）	市制度融資の中小企業開業資金を利用する際、利用時に必要な信用保証料の全部または一部を補助するとともに、特定創業支援等事業の支援を受け創業する方については、市制度融資実行後3年間無利子とし、新規開業を支援します。	○信用保証料の補助ならびに利子補給の実施 新規貸付件数 140件	○	◎開業時に必要な資金調達円滑化を図るため、信用保証料補助や利子補給による支援を実施した。 ◎新規貸付件数185件	商業振興課
88	【新規】 新事業モデル創出中小企業共創促進事業	中小企業がグループで取り組む「新事業の創出」等にかかる費用を助成し、ウィズコロナに対応した事業継続を支援します。	○申請件数 20件	○	◎申請前の事前相談を必須とし、必要に応じて支援機関につなぐなど、事前相談後のサポートを行うことで、目標達成（申請26件うち中央区内事業者13件）につながった。（令和3年度で事業終了）	産業政策課
再掲	創業時の賃料補助（店舗・オフィス）	新事業の創出と空き店舗やオフィスの活用により、産業の活性化を図るため、市内の店舗・事務所で創業する場合に賃借料を支援します。	○店舗・事務所賃借料の補助 採択件数（店舗）5件 支援企業数（オフィス）17件	○	○店舗・事務所賃借料の補助 採択件数（店舗）6件（うち中央区3件） 支援企業数（オフィス）17件（うち中央区13件）	成長産業・イノベーション推進課

#### IV-3 まちなみ

##### (1) 景観に配慮したまちづくり

##### ◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
再掲	【新規】 古町花街の歴史的な街並みの保存	古町地区将来ビジョンに掲げる「歴史的な建物・街並みの維持・保存」の具現化に向け、「まちなみ整備なじらね協定促進事業」を拡充し、歴史的な建造物等の保存や外観整備を行うものに対し工事費の一部を国とともに助成します。	○古町花街エリアにおいて、歴史的な建造物等の外観整備を支援	○	○明治期に建築された老舗料亭の旧有明について、外観整備にかかる費用に対して助成を実施	まちづくり推進課

## V 区政運営の基盤

### V-1 土地利用

#### (1) 行政資源の有効活用

##### ◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
89	公有財産利活用推進事業	学校統廃合や施設移転によって生じた公共施設の跡地のうち、行政利用の予定がないものは財産経営推進計画に基づき原則売却することとし、地域の活性化並びに財源の確保に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 地域との勉強会の実施</li> <li>◦ 公募売却の実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域要望を加味した条件付き一般競争入札を実施し、2つの公共施設跡地を売却した。</li> <li>○ 売却地以外の跡地についても地域との勉強会を実施し、地域の活性化にとって必要な要件を継続的に検討している。</li> </ul>	地域課

### V-2 公共施設

#### (1) 行政機能のあり方の検討

##### ◆区主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
90	【新規】 山潟地域コミュニティ施設整備事業	市内で唯一、市設コミュニティ施設がない山潟中学校区のサービス機能充足を目的に、コミュニティ施設を新規整備します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 基本構想の策定</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の代表である山潟地区コミュニティ協議会と勉強会を重ね、基本構想を策定した。</li> <li>○ R4年度に基本・実施設計を行い、R5年度に整備工事を実施する予定。</li> </ul>	地域課

##### ◆本庁主体事業

事業No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
91	財産経営推進計画の改定	財産経営をより一層進めるため、令和3年度末までに財産経営推進計画を改定します。改定計画には、有識者会議の意見を聴きながら、全中学校区の公共施設再編案や総量削減の数値目標、施設の経営改善の方策を盛り込みます。また、計画改定後は、再編案をたたき台とし、地域別実行計画の策定など市民とのコミュニケーションにより合意形成を図り、施設再編を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 財産経営推進計画の改定</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和4年3月に、財産経営推進計画を改定・公表</li> </ul>	財産活用課

### V-3 行政サービス

#### (1) 質の高い行政サービスの提供

##### ◆区主体事業

事業 No.	事業名（取組み）	事業概要	工程・数値目標	R3取組評価	R3取組実績	担当課
			R3		工程・数値目標達成状況	
92	窓口改善運動の継続	H23年度から取り組んでいる窓口改善活動に引き続き取り組めます。	○ 窓口改善運動の継続	○	○住民異動繁忙期対策を実施 ・派遣職員の増員 ・窓口の混雑状況や呼び出し中の番号をインターネット配信 ・混雑予想カレンダーの作成・ホームページへの掲載	窓口サービス課
93	職員の資質向上のための研修の実施	H22年度から中央区オリジナル接客研修を実施し、中央区全体での窓口・電話での接客能力の向上、その他、業務研修の実施や受講により資質向上に努めています。引き続き、これらの研修を実施します。	○ 「中央区オリジナル接客研修」等の開催	○	○12月2日～3日の2日間実施 受講者35名	総務課
94	区役所だより発行事業	「区役所だより」に区の魅力に関する記事を掲載し、区民の関心の向上を図ります。	○ 区の魅力に関する記事の掲載	○	○区の魅力を伝える連載記事として、「区だより担当が選ぶおすすめスポット」を12回、中央区で活躍する人を取り上げた「スポット中央区人」を3回掲載した。  ・今後も様々な角度から中央区の魅力に関する記事を取り上げ、区民の関心の向上を図る。	地域課
再掲	SNSなどICTの活用事業	FacebookやInstagramなどの情報媒体を活用し、中央区の見どころや、区づくり事業のイベントなどについて情報発信します。	○ 区公式Instagramの更新投稿数100件	○	◎区公式Instagramの投稿数 102件  ・中央区のおすすめスポットやイベント情報などを掲載し、中央区の魅力を広く発信することができた。 ・今後もSNSを積極的に活用し、効果的な情報発信に努めていく。	地域課